

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 外国語 科目 English Communication I

教科： 外国語 科目： English Communication I 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： COMET English Communication I

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法などの理解を深めるとともに、これらの知識を、実際のコミュニケーションを通じて、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えを的確に理解し、これらを適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、基本的な表現を用いて、情報や考え、気持などを話して伝え合う。また、論理性に注意して話して伝え合う能力を養う。

科目 English Communication I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【知識】 英語の特徴や決まりに関する事柄を理解できるようにする。【技能】 話されたり書かれたりする文章などを聞いたり読んだりして、その内容を伝える技術に着ける。情報や考え、気持などを、基本的な語句や文を用いて話したり表現したり伝え合ったりする技術を身に付ける。	【聞くこと、読むこと】 必要な情報を聞きとる、または読み取る力を身に付ける。必要な情報の概要や要点をとらえる力をつける。【やりとり、発表、書くこと】 情報や、気持などを、話したり書いたりして表現する力を身に付ける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている姿勢を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞 読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
1 学 期	A 単元 Get Ready1, 2, 4 【知識及び技能】 be動詞の使い分け、一般動詞、疑問文 【思考力、判断力、表現力等】 be動詞、一般動詞を用いて、簡単な自己紹介が英語でできる。また、相手について英語で質問ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に参加する態度と、自分を表現し、英語を使おうとする姿勢を養う。	・指導事項 be動詞、一般動詞を用いて、自分について英語で表現できる。 be動詞と一般動詞の疑問文を作り、相手に質問をしコミュニケーションを深める。 ・教材 Get Ready 1,2,4 be動詞、一般動詞の基礎、疑問文の作り方をワークシートで練習する。	○	○	○	○	○	○	○	16
	確認テスト		○		○		○	○		1
2 学 期	B 単元 Lesson1 What did you do in Japan? 【知識及び技能】 be動詞、一般動詞の過去形 【思考力、判断力、表現力等】 自分が過去にしたことに関する事柄に対して、英語でやり取りができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に参加する態度と、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を養う。	・指導事項 be動詞、一般動詞の過去形を使って英文が書けたり話せたりできるようにする。 ・教材 海外からの旅行者が投稿した日本旅行の体験をもとに、自分が過去に読んだり活動したことについて英語でやり取りができるようになる。	○	○	○	○	○	○	○	17
	確認テスト		○		○		○	○		1
2 学 期	C 単元 Lesson3 Onigiri Goes Overseas 【知識及び技能】 助動詞(can/will/may) 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞canを用い、できることとできないことを伝えることができる。日本文化について紹介する。 【学びに向かう力、人間性等】 授業で積極的に英語を使う態度を継続させる。	・指導事項 助動詞の意味を理解し意味に合うように使うことができる。文化に関する英語の理解を深める。 ・教材 日本文化に関する記事を読む。端末を使い、日本文化に関して調べ、スライド作成し英語で紹介する。	○	○	○	○	○	○	○	19
	確認テスト		○		○		○	○		1
3 学 期	D Lesson4 Pictgrams 【知識及び技能】 不定詞の用法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 身の回りにおけるピクトグラムについて知る。それに関するクイズを聞いたり作ったりする。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。	・指導事項 不定詞の3用法 ・教材 ピクトグラムに関するスピーチ文を読む。自分でもピクトグラムに関するクイズを作り、スライドを用いて発表する。	○	○	○	○	○	○	○	17
	確認テスト		○		○		○	○		1
3 学 期	E Lesson8 【知識及び技能】 受け身の形を正しく使うことができる。農業に関する語句の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 受動態を用いてあるものの作られたことや影響力を理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。	・指導事項 受け身 ・教材 スマート農業に関する英文を理解し、内容に関する質問に英語で答える。 受け身を使って自分の好きな作品を英語で紹介し、発表する。	○	○	○	○	○	○	○	26
	確認テスト		○		○		○	○		1
3 学 期	E Lesson10 William and His Windmill 【知識及び技能】 関係代名詞を正しく使うことができる。地域貢献に関する文章を読み、意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が地域にどのように貢献できるか考え、簡潔な英語で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢	・指導事項 関係代名詞、地域貢献に関する語句 ・教材 アフリカの少年が開発した風車について読み、内容を理解する。地域貢献に関する語句を正しく発音し、意味を理解する。	○	○	○	○	○	○	○	5
									合 計	105

高等学校 令和6年度（2学年用）教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科：外国語

科目：英語コミュニケーションⅡ

単位数：4 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（ COMET English Communication II New Edition ）

教科 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】外国語について理解を深めるとともに、適切に活用できる技能を身に付けようとする。

【思考力、判断力、表現力等】英語を通じて、情報や考えを的確に理解したり、適切に伝えたりすることができる力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を伸ばす。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を伸ばす。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、基本的な表現を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意し、伝え合うことができる能力を伸ばす。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
1 学 期	A Lesson1 Places Worth Visiting 【知識及び技能】 to不定詞を用いた文を理解する【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・動詞+目的語+to不定詞)に関する事項を理解する ・屋久島とカッパドキアの体験について、学習した言語材料を使用して話す/書くことができる ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				13
	定期考査									1
	B Lesson2 Iwago Mitsuaki:Animal Photograph 【知識及び技能】疑問詞+to不定詞に関する事項を理解する【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・疑問詞to不定詞で始まる節に関する事項を理解する ・お気に入りの写真について必要な情報を聞き取れ、それを踏まえて自分の意見をかける ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				14
定期考査									1	
2 学 期	C Lesson3 The Haka 【知識及び技能】分詞に関する事項を理解する【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・分詞の用法に関する事項を理解する ・ハカについての理解を深めるために本文の内容を読み取り、理解して考えを深める ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				18
	D Lesson 4 Digital Detox 【知識及び技能】if節と疑問詞節に関する事項を理解する【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・if節と疑問詞節に関する事項を理解する ・デジタル機器との関わり方について理解して考えを深める ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				18
	定期考査									1
	E Lesson 5 Goal Settig 【知識及び技能】 seem + to不定詞に関する事項を理解する【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・ seem + to不定詞に関する事項を理解する ・目標設定に重要なことについて、理解して考えを深める ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				18
	F Lesson 6 The High School Hair Salon 【知識及び技能】助動詞+have+過去分詞に関する事項を理解する【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・助動詞+have+過去分詞に関する事項を理解する ・高校生美容室の活動内容や部員の思いについて理解して考えを深める ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				18
定期考査									1	
3 学 期	G Lesson 7 You Can Make a Difference 【知識及び技能】過去完了に関する事項を理解する。昨年まで経験したことのない事項を表現できるようになる【思考力、判断力、表現力等】必要な情報を捉え、情報や考えを伝え合う【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて英語を適切に使おうとしている	・過去完了に関する事項を理解する。昨年まで経験したことのない事項を表現できるようになる ・環境のためにできることの考えを深める ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				18
	H Lesson 8 Nudge 【知識及び技能】関係代名詞whatに関する事項を理解する【思考力、判断力、表現力等】Nudgeについて理解を深める【学びに向かう力、人間性等】場面にに応じて学習した英語を適切に使おうとしている	・関係代名詞whatに関する事項を理解する ・自分の気持ちを伝えるために関係代名詞whatを用いて短い英文を作る ・一人一台端末の活用	○	○	○	○				18
	定期考査									1
									合計	140



高等学校 令和5年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語会話

教科： 外国語 科目： 英語会話 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： 言いたいことを5秒で話せる日本一やさしい英作文 )

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。  
 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、基本的な表現を用いて、情報や考え、気持などを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合うことができる能力を養う。

科目 英語会話

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【知識】 英語の特徴や決まりに関する事柄を理解できるようにする。【技能】 話されたり書かれたりする文章などを聞いたり読んだりして、その内容を捉える技術に着ける。情報や考え、気持などを、基本的な語句や文を用いて話したり表現したり伝え合ったりする技術を身につける。	【聞くこと、読むこと】 必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じてとらえる力を身につける。【やりとり、発表、書くこと】 情報を考え、気持などを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合う力を身につける。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている姿勢を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞 読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
1 学 期	A 単元 Lesson1 【知識及び技能】 ・be動詞、一般動詞の現在形・過去形、未来の表現の基本の形や、否定文・疑問文の作り方を理解している。 ・正しい発音で英語の発話ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日常的な話題において、適切な語句を用いて自身の言いたいことを伝えることができる。 ・発表活動において、自身の伝えたいことを文章、および口頭で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。	【指導事項】 ・英語の発音 ・be動詞・一般動詞の現在形・過去形・未来の表現 ・発表活動 【教材】 ・教科書、ノート、1人1台端末など	○	○	○	○	○	○	○	13
			○		○		○	○	○	1
2 学 期	C 単元 Lesson4 【知識及び技能】 ・状況に応じて適切な代名詞を使用することができる。 ・語の冠詞(a, an, the)を適切に使い分けことができる。 ・現在行っていること、過去に行っていたことについて、進行形の英文を作れる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日常的な話題において、適切な語句を用いて自身の言いたいことを伝えることができる。 ・発表活動において、自身の伝えたいことを文章、および口頭で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。	【指導事項】 ・英語の発音 ・代名詞、冠詞、進行形 ・発表活動 【教材】 ・教科書、ノート、1人1台端末など	○	○	○	○	○	○	○	23
	確認テスト		○		○		○	○	○	1
3 学 期	E Lesson8 【知識及び技能】 ・可算名詞、不可算名詞の違いについて理解する。 ・there is/are ～の文を適切に作ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日常的な話題において、適切な語句を用いて自身の言いたいことを伝えることができる。 ・発表活動において、自身の伝えたいことを文章、および口頭で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。	【指導事項】 ・英語の発音 ・可算名詞と不可算名詞、there is/are～の文 ・発表活動 【教材】 ・教科書、ノート、1人1台端末など	○	○	○	○	○	○	○	13
	定期考査		○		○		○	○	○	1
	復習（主に確認テスト後） 【知識及び技能】 学んできたことで苦手な生徒が多かった分野を重点的に補う。 【思考力、判断力、表現力等】 基本文を繰り返し演習する。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に参加し、場面や状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。	・指導内容 確認テストの結果をもとに復習内容を検討する。指導時間に余裕があれば一年間の総復習をする。	○		○		○			合計 52



授業に積極的に参加し、場外で状況において英語を使おうとする姿勢を継続させる。						授業における参加状況、場外で状況において英語を使おうとする姿勢で評価する。		56
--	--	--	--	--	--	---------------------------------------	--	----